

新潟県警察150年のあゆみ

- 明治8年 12月 ● 府県職制改正により、新潟県に第四課を設置
- 明治10年 2月 ● 警察出張所を警察署・分署と改称し、14警察署、33分署となる
- 10月 ● 糸魚川警察署落成
- 明治12年 2月 ● 第四課を警察課に改称
- 明治13年 4月 ● 警察課を警察本署に改称
- 10月 ● 警察区画を郡区画と同一とし、16警察署、47分署となる
- 明治14年 8月 ● 新潟警察署落成
- 明治15年 10月 ● 警察区画改正により、11分署を廃止
- 明治16年 9月 ● 警察区画改正により、8警察署、51分署、25巡査派出所となる
- 明治18年 3月 ● 15分署を廃止
- 警察官講習所を開設
- 明治19年 3月 ● 交番所を派出所に改称
- 4月 ● 警察官講習所を巡査教習所に改称



巡査教習所の授業風景

- 7月 ● 警察区画改正により、警察本署を警察本部に改称
- 県庁の機構改革により、警察本部に第一課、第二課、第三課、第四課の各課を設置
- 8月 ● 警察本部の各課を枢密課、常事課、規則課、主計課に改称
- 9月 ● 警察区画改正により、17警察署、33分署となる
- 明治21年 6月 ● 警察本部の分課章程の改正により、警務課、保安課、主計課の3課となる



明治中期の新潟警察署

- 明治22年 4月 ● 市制、町村制施行後、17警察署、33分署、12巡查派出所、259巡查派遣所となる
- 明治23年 10月 ● 地方官官制改正により、警察本部を警察部に改称、主計課を廃止
- 11月 ● 巡查派遣所を巡查駐在所に改称
- 明治26年 11月 ● 警務課、保安課を設置
- 明治30年 4月 ● 衛生課を設置
- 明治38年 1月 ● 糸魚川警察署落成
- 明治44年 12月 ● 高田警察署落成

- 大正元年 10月 ● 糸魚川警察署落成
- 大正6年 12月 ● 高等警察課を設置
- 大正9年 7月 ● 刑事課を設置
- 大正11年 1月 ● 村上警察署落成
- 大正12年 9月 ● 関東大震災に伴う本県警察官の応援出動
- 大正15年 7月 ● 地方官官制改正により、分署を全て廃止し、警察署に昇格

- 昭和3年 5月 ● 特別高等警察課を設置
- 昭和4年 8月 ● 健康保険課を設置
- 昭和5年 4月 ● 新潟市砦谷小路に手動式信号機を設置

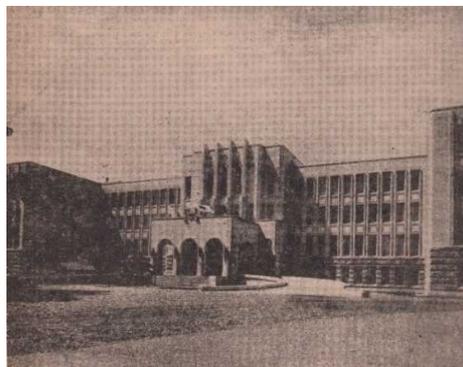


- 昭和7年 8月 ● 新潟県庁新庁舎落成、警察部が移転
- 昭和9年 12月 ● 相川警察署落成
- 高田自動車試験場落成
- 昭和10年 6月 ● 高等警察課を廃止、警務課別室を設置
- 工場課を設置
- 昭和11年 6月 ● 新潟市砦谷小路に自動信号機を設置



- 10月 ● 警察教習所を警察練習所に改称
- 昭和12年 6月 ● 新潟警察署落成
- 昭和13年 3月 ● 警務課別室を警務部長書記室に改称

- 昭和14年 2月 ● 警防課を設置
- 三条警察署落成
- 12月 ● 経済保安課を設置
- 昭和16年 1月 ● 工場課を労政課に改称
- 4月 ● 宮川警察署を廃止
- 昭和17年 7月 ● 健康保険課を保険課に改称
- 11月 ● 職業課を設置
- 衛生課を廃止
- 昭和18年 4月 ● 沼垂警察署を東新潟警察署に改称
- 行政簡素化のため、12警察署を廃止し、警部補派出所とする
- 6月 ● 柏崎警察署落成
- 昭和19年 2月 ● 保安課を輸送課に改称
- 3月 ● 職業課を国民動員課に改称
- 8月 ● 新発田警察署落成
- 昭和20年 9月 ● 警防課を廃止し、保安課を設置
- 10月 ● 特別高等警察課を廃止
- 国民動員課を勤労課に改称
- 11月 ● 経済保安課を防犯課に改称
- 12月 ● 労政課、勤労課、保険課を廃止
- 昭和21年 2月 ● 県庁処務細則改正により書記室、警務課、保安課、輸送課、防犯課、刑事課を設置
- 4月 ● 教養課、公安課を設置
- 輸送課を廃止、防犯課を経済防犯課に改称
- 昭和22年 2月 ● 各警察署に鑑識係を設置



昭和22年頃の本部庁舎

- 10月 ● 天皇陛下越路御巡幸





- 昭和23年 2月 ● 県庁処務細則改正により、国家地方警察（国警）県本部に4部（総務、警務、警備、刑事）、11課（秘書調査、会計、人事装備、教養、警備、交通、通信、防犯統計、刑事、鑑識、経済防犯）、1校（県警察学校）を設置
- 国警の17地区警察署、自治体警察（自警）の55警察署を設置
- 3月 ● 警察法施行により、国警と自警による2本立ての新警察制度が開始
- 県内初の婦人警察官15名採用

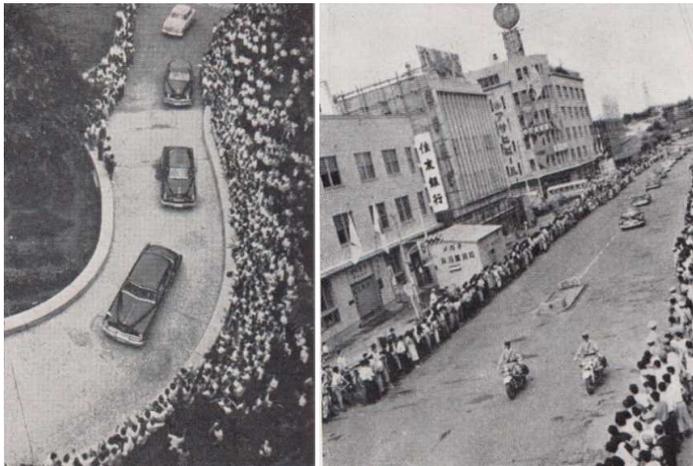


- 昭和24年 1月 ● 国警県本部通信課を東京管区本部警備部通信課新潟出張所に改称
- 10月 ● 国警本部交通課を警ら交通課に改称
- 昭和26年 1月 ● 国警県本部鑑識課の附置機関として科学捜査実験所設置
- 昭和27年 1月 ● 県警察学校を新潟市川岸町に新築移転
- 4月 ● 国警県本部に捜査第一課、捜査第二課を設置
- 10月 ● 機動隊を県警察学校に常置
- 11月 ● 新潟県警察音楽隊結成
- 昭和29年 7月 ● 警察法改正により、国警・自警が廃止され、警察庁と都道府県警察による新警察制度が開始
- 新潟県警察が発足
- 県警本部に警務部、刑事部、警備部を設置
- 警務部に秘書課、会計課、警務課、教養課を設置
- 刑事部に防犯課、捜査第一課、捜査第二課、鑑識課を設置
- 警備部に警備課、警ら交通課を設置

34警察署（新潟西、新潟東、村上、中条、新発田、葛塚、水原、津川、五泉、新津、亀田、白根、内野、巻、燕、三条、加茂、長岡、栃尾、見附、与板、小千谷、小出、十日町、六日町、柏崎、柿崎、安塚、高田、新井、直江津、糸魚川、両津、相川）を設置



- 昭和30年 3月 ● 葛塚警察署を豊栄警察署に改称
- 8月 ● 秘書課を秘書室に改称
- 10月 ● 新潟大火
- 昭和31年 1月 ● 弥彦神社参詣人雑踏事故
- 7月 ● 新潟県警察歌制定
- 皇太子殿下行啓警衛警備



- 昭和32年 1月 ● 警備部に外事課を設置
- 昭和35年 3月 ● 長岡警察署落成
- 4月 ● 秘書室を秘書課に改称
- 6月 ● 安保闘争警備に伴う警視庁応援派遣
- 昭和36年 2月 ● 長岡地震

4月 ● 初の白黒パトカーを本県に配備



昭和37年 4月 ● 防犯課を保安少年課に改称
● 警備課を警備第一課と警備第二課に分課
● 警備第二課の附置機関として機動隊を設置
● 警ら交通課を交通課に改称
● 科学捜査実験所を科学捜査研究所に改称

5月 ● 新潟東警察署落成

8月 ● 新潟西警察署を新潟中央警察署に改称

● 内野警察署を新潟西警察署に改称

昭和38年 4月 ● 交通部を設置
● 交通部に交通企画課、交通指導課、免許課を設置
● 機動隊を警備部の附置機関に昇格

6月 ● 村上警察署落成

7月 ● 燕警察署落成

10月 ● 交通指導課の附置機関として交通機動巡ら隊を設置

12月 ● 機動隊を新潟市河渡に移転

昭和39年 3月 ● 中条警察署落成
4月 ● 両津警察署落成
6月 ● 第19回国民体育大会（新潟国体春期大会）
● 新潟地震



10月 ● 東京オリンピック

昭和40年 4月 ● 警務部に外勤課を設置

9月 ● 高田警察署落成

12月 ● 六日町警察署落成

昭和41年 6月 ● 直江津警察署落成

8月 ● 警務部に厚生課を設置

昭和42年 5月 ● 五泉警察署落成

8月 ● 下越地方における集中豪雨災害（8.28水害）



- 昭和43年 1月 ● 新井警察署落成
- 2月 ● 水原警察署落成
- 11月 ● 免許課を運転免許課に改称
- 交通機動巡ら隊を交通機動隊に改称
- 昭和44年 4月 ● 警務部に監察課を設置
- 刑事指導官室を刑事総務課に改称
- 新潟県管区機動隊発足
- 11月 ● 運転免許試験場落成
- 昭和45年 8月 ● 婦人補導員発足
- 11月 ● 交通巡視員発足
- 機動隊舎落成
- 昭和46年 1月 ● 新潟中央警察署落成
- 4月 ● 外勤課に附置機関として通信指令室を設置
- 捜査第一課に附置機関として機動捜査隊を設置
- 高田警察署を上越南警察署に改称
- 直江津警察署を上越北警察署に改称
- 5月 ● 新潟西警察署落成
- 11月 ● 渋谷暴動事件
- 昭和47年 1月 ● 小出警察署落成
- 新津警察署落成
- 2月 ● あさま山荘事件
- 5月 ● 第23回全国植樹祭天皇后両陛下下行幸啓警衛警備
- 8月 ● 柿崎警察署を上越北警察署に統合
- 昭和48年 1月 ● 警備艇「あがの」（初代）配備
- 3月 ● 三条警察署落成
- 4月 ● 交通機動隊を交通部の附置機関に昇格



- 昭和49年 2月 ● 県警察学校新校舎落成

- 4月 ● 防犯部を設置
- 防犯部に防犯少年課、保安課、外勤課を設置
- 5月 ● 柏崎警察署新庁舎落成
- 小千谷警察署新庁舎落成
- 8月 ● 三菱重工ビル爆破事件
- 昭和50年 4月 ● 警務部に企画監察課を設置
- 科学捜査研究所を刑事部の附置機関に昇格
- 交通部に交通規制課を設置
- 5月 ● 白根警察署落成
- 9月 ● 豊栄警察署落成
- 12月 ● 新潟県警察航空基地を設置。ヘリコプター「こしかぜ」
(初代)を配備
- 新潟県警察創立100周年
- 昭和51年 4月 ● 交通部に交通安全教育センターを設置
- 交通規制課の附置機関として交通管制センターを設置
- 10月 ● 全国白バイ安全運転競技大会(団体第1部・個人総合優勝)
- 12月 ● 亀田警察署を新潟南警察署に改称
- 昭和52年 1月 ● 豪雪災害(昭和52年豪雪)
- 11月 ● 少女拉致容疑事案(横田めぐみさん)
- 相川警察署落成
- 昭和53年 6月 ● 6.26梅雨前線豪雨災害

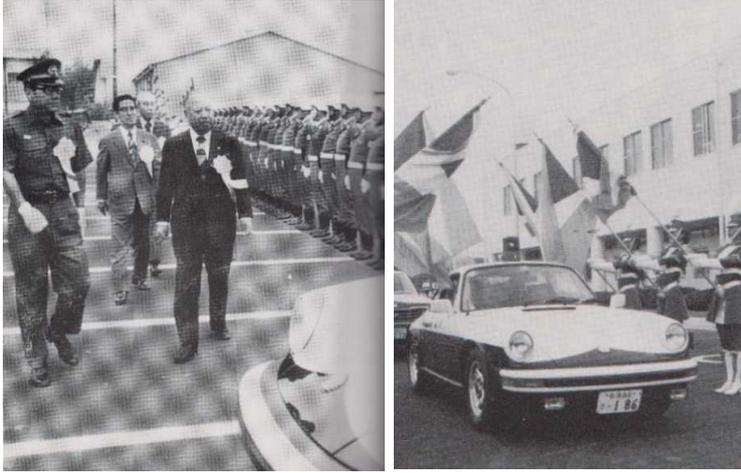


- 7月 ● 第1回新潟県警察逮捕術大会



- アバック拉致容疑事案(蓮池薫さん、蓮池(旧姓:奥土)祐木子さん)

8月 ● 交通部に高速道路交通警察隊を設置



● 見附警察署落成

● 母娘拉致容疑事案（曾我ミヨシさん、曾我ひとみさん）

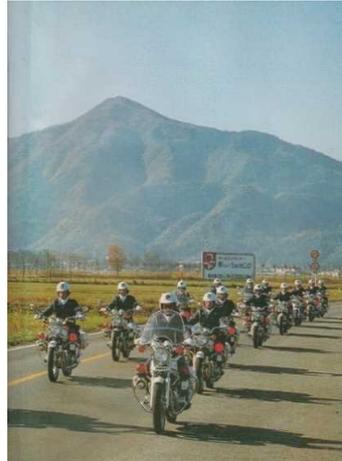
昭和54年 4月 ● 刑事部に機動捜査隊を設置

● 交通部に運転管理課を設置

昭和55年 3月 ● 新発田警察署落成

4月 ● 警務部に広報室を設置

● 警務課に附置機関として航空隊、留置管理室を設置



交通事故防止を誓う交通機動隊

10月 ● 新潟県警察音楽隊第1回定期演奏会



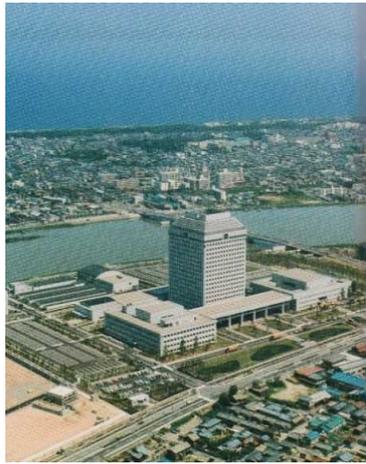


- 昭和56年 7月 ● 糸魚川警察署落成
- 10月 ● 第5回全国育樹祭皇太子同妃両殿下警衛警備（佐渡、弥彦、黒川、新発田）



- 昭和57年 3月 ● 警備艇「えちご」（初代）配備
- 8月 ● 長岡警察署落成
- 11月 ● 上越新幹線開業（大宮～新潟）
- 昭和58年 3月 ● 警務部に総務課、情報管理課、監察官室を設置
- 防犯少年課を廃止し、防犯部に防犯課、少年課を設置
- 6月 ● 交通機動隊覆面隊を設置
- 昭和60年 6月 ● 新潟県警察本部庁舎落成





- 10月 ● 関越自動車道全線開通
- 昭和61年 4月 ● 保安課を生活保安課に改称
- 10月 ● 新潟東警察署落成
- 昭和62年 2月 ● 110番集中収容完了



- 4月 ● 防犯部に鉄道警察隊を設置
- 11月 ● 巻警察署落成
- 昭和63年 2月 ● 警備艇「あがの」(2代目) 配備



- 9月 ● 与板警察署落成
- 7月 ● 北陸自動車道全線開通
- 10月 ● 交通機動隊新庁舎移転



12月 ● 運転免許センター庁舎落成

平成元年 5月 ● 運転免許課の附置機関として運転免許センターを設置
7月 ● 第25回献血運動推進全国大会皇太子殿下啓警衛警備
(新潟)

平成2年 8月 ● 外勤課の附置機関として航空隊を設置
4月 ● 新潟県警察総合相談室の開設
8月 ● 第10回日本ジャンボリー皇太子殿下啓警衛警備(妙高、
妙高高原)

平成3年 6月 ● 聴覚・言語等機能障がい者用「ファックス110番」運用開始

平成4年 7月 ● 外勤課を地域課に改称

9月 ● 新潟西警察署落成

12月 ● 新潟県警察シンボルマーク及びマスコット決定



平成5年 4月 ● 27年ぶりに婦人警察官11名採用
● 防犯部に自動車警ら隊を設置



8月 ● 津川警察署落成

9月 ● 新潟県警察マスコットの愛称が「ひかるくん」に決定

● ヘリコプター「こしかぜ」(2代目) 配備



平成6年 3月 ● 車載式速度監視記録装置(移動オービス)運用開始

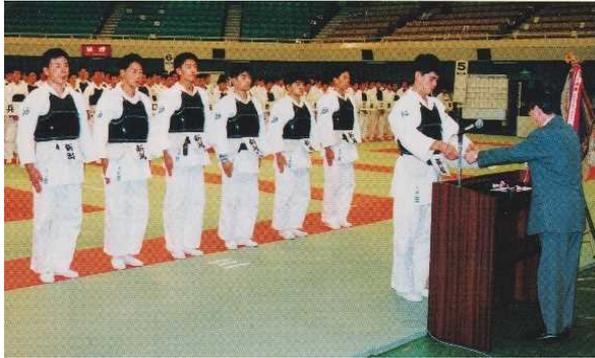
4月 ● 警察官・交通巡視員・婦人警察補導員の服制の全面改正

● 交番相談員を設置

6月 ● 松本サリン事件

- 11月 ● 生活安全部を設置
生活安全部に生活安全企画課、地域課、少年課、生活保安課、自動車警ら隊、鉄道警察隊を設置
- 派出所を交番に改称

- 平成7年 1月 ● 阪神淡路大震災
- 3月 ● 地下鉄サリン事件
- 8月 ● 広域緊急援助隊発隊式
- 9月 ● 全国警察けん銃射撃競技大会個人総合優勝
- 10月 ● 全国警察逮捕術大会団体優勝



- 平成8年 12月 ● ヘリコプター「こしかぜ」（3代目）配備
- 4月 ● 交通巡視員から婦人警察官への身分切替の実施
- 6月 ● ヘリコプター「ゆきかぜ」配備、ヘリコプターテレビシステム竣工
- 平成9年 4月 ● 刑事部に暴力団対策課を設置
生活安全部地域課に山岳遭難救助隊を設置
- 平成10年 8月 ● 女性初の交通機動隊員「ゆきつばきレディース」誕生



- 11月 ● 「ひかるくん」の妹「ひかりちゃん」誕生





平成11年の総合防災訓練の様子

- 平成12年 4月 ● 生活安全部に通信指令課を設置
- 運転管理課を運転教育課に改称
- 9月 ● 警備艇「えちご」(2代目) 配備
- 10月 ● 警務部に広報広聴課を設置
- 広報広聴課の附置機関としてけいさつ相談室を設置
- 平成13年 3月 ● ヘリコプター「ときかぜ」配備
- 4月 ● 警務部に装備施設課を設置
- 刑事部に捜査第三課を設置
- 運転免許課、運転教育課を廃止し、交通部に運転免許センターを設置
- 9月 ● 9.11アメリカ同時多発テロ
- 平成14年 4月 ● 警務部に機構改革推進課を設置
- 広報広聴課の附置機関として情報公開室を設置
- 第13回みどりの愛護のつどい皇太子同妃両殿下啓警衛警備(三条、寺泊、長岡)
- 5月 ● 日韓ワールドカップサッカー大会開幕開幕
- 10月 ● 県内拉致被害者の帰国(蓮池薫さん、蓮池祐木子さん、曾我ひとみさん)
- 平成15年 6月 ● 天皇皇后両陛下地方事情御視察行幸啓警衛警備(新潟、聖籠、長岡、柏崎)
- 7月 ● 第15回全国農業青年交換大会皇太子同妃両殿下啓警衛警備(新潟、横越)
- 平成16年 3月 ● 相川警察署を佐渡西警察署に改称
- 両津警察署を佐渡東警察署に改称
- 4月 ● 刑事部に組織犯罪対策課を設置
- 水原警察署を阿賀野警察署に改称
- 7月 ● 7.13新潟豪雨災害

10月 ● 中越地震



- 11月 ● 六日町警察署を南魚沼警察署に改称
- 天皇皇后両陛下中越地震お見舞行幸啓警衛警備（長岡、小千谷）

- 平成17年 4月 ● 新井警察署を妙高警察署に改称
- 6月 ● 警務部に留置管理課を設置
- 上越北警察署と上越南警察署と安塚警察署を統合し、上越警察署を設置

- 9月 ● 中条警察署を胎内警察署に改称

- 平成18年 4月 ● 栃尾警察署を長岡警察署に統合

- 平成19年 3月 ● 機構改革推進課を廃止

- 4月 ● 新潟市警察部企画調整課を設置
- 警務部に企画課を設置
- 警備部に警衛対策課を設置
- 新潟南警察署を江南警察署に改称
- 豊栄警察署を新潟北警察署に改称
- 新津警察署を秋葉警察署に改称
- 白根警察署を新潟南警察署に改称
- 巻警察署を西蒲警察署に改称

- 7月 ● 中越沖地震

- 8月 ● 天皇皇后両陛下中越沖地震お見舞行幸啓警衛警備（柏崎、刈羽）

- 10月 ● 村上警察署落成

- 平成20年 4月 ● 地域部を設置
- 地域部に地域課、通信指令課、鉄道警察隊を設置

- 5月 ● G8労働大臣会議警備

- 9月 ● 第28回全国豊かな海づくり大会天皇皇后両陛下下行幸啓警衛警備（新潟、三条、長岡）

平成21年 9月 ● 第64回国民体育大会天皇皇后両陛下下行幸啓警衛警備（新潟、三条）



10月 ● 第9回全国障害者スポーツ大会皇太子殿下下行啓警衛警備（新潟、新発田、燕、長岡）

平成22年 4月 ● 警務部に教養課を設置

10月 ● APEC食料安全保障担当大臣会合警備

平成23年 3月 ● 東日本大震災の発生

4月 ● 組織犯罪対策課を組織犯罪対策第一課、組織犯罪対策第二課に分課

7月 ● 平成23年7月新潟・福島豪雨

平成24年 7月 ● 平成24年度全国高等学校総合体育大会皇太子殿下下行啓警衛警備（長岡、新潟）

平成25年 3月 ● 燕警察署落成

平成26年 3月 ● ヘリコプター「こしかぜ」（4代目）配備

4月 ● 生活安全部にサイバー犯罪対策課を設置

5月 ● 第65回全国植樹祭天皇皇后両陛下下行幸啓警衛警備（長岡、小千谷、見附）



- 平成27年 4月 ● 生活安全部に子供女性安全対策課を設置
5月 ● 機動隊舎落成



- 平成28年 4月 ● 熊本地震特別派遣
● G7農業大臣会合警備
● G7伊勢志摩サミット警備特別派遣
12月 ● 糸魚川市大規模火災
平成29年 9月 ● 胎内警察署を新発田警察署に統合
● 新潟東警察署を新潟警察署に改称
● 新潟東警察署を設置
● 機動捜査隊を新潟市中央区寄居町に移転
平成30年 7月 ● 平成30年7月豪雨特別派遣

- 令和元年 5月 ● G20大阪サミット警備特別派遣
● G20農業大臣会合警備



- 9月 ● 第34回国民文化祭天皇皇后両陛下下行幸啓警衛警備
10月 ● 天皇皇后両陛下即位の礼に伴う警視庁応援派遣
11月 ● 佐渡西警察署と佐渡東警察署を統合し、佐渡警察署を設置
令和2年 2月 ● 新潟県警察新型コロナウイルス感染症対策本部設置
令和3年 7月 ● 東京2020オリンピック競技大会警備特別派遣
8月 ● 東京2020パラリンピック競技大会警備特別派遣

- 11月 ● 妙高警察署落成
- 令和4年 4月 ● 組織犯罪対策第一課を組織犯罪対策課に再編
- 組織犯罪対策第二課を国際・薬物銃器対策課に再編
- 警備第二課に附置機関として航空隊を設置
- 10月 ● 警備部にサミット対策課を設置
- 令和5年 4月 ● 子供女性安全対策課を人身安全対策課に改称
- 110番映像通報システム本実施
- 5月 ● G7財務大臣・中央銀行総裁会議警備
- G7広島サミット警備特別派遣
- 6月 ● サミット対策課を廃止
- 令和6年 1月 ● 石川県能登半島地震
- 9月 ● 南魚沼警察署落成
- 令和7年 5月 ● 新潟県警察創立150年記念 新潟県警察通信指令・無線通話技能競技会



- 6月 ● 新潟県警察創立150年記念 新潟県警察逮捕術大会



新潟県警察創立150年記念 新潟県警察白バイ安全運転競技大会



新潟県警察創立150周年記念ロゴ制定



7月 新潟県警察創立150年記念 新潟県警察拳銃射撃競技大会



10月 令和7年度全国通信指令・無線通話技能競技会 優勝





11月 ● 新潟県警察創立150年記念 新潟県警察柔道・剣道大会



12月 ● 新潟県警察創立150周年